

令和元年度

第2回 松戸市国民健康保険運営協議会

会議録

開催日時：令和元年8月8日(木曜日) 午後1時30分 開会

開催場所：松戸市役所 議会棟3階特別委員会室

福祉長寿部 国民健康保険課

福祉長寿部 国民健康保険課

< 出席者 >

運営協議会委員

松戸市

定数 17名のうち出席者 15名

市長（開会挨拶、委嘱状交付式）

福祉長寿部

部長

審議監

国民健康保険課

課長

課長補佐

収納担当室

室長

室長補佐

班長 2名

広域保険担当室

室長

健診班

班長

班員 1名

資格賦課班

班長

給付班

班長

班員 1名

（事務局）

主幹

企画調整班

班長

班員 2名

出席者計 18名

## 1. 福祉長寿部長挨拶

## 2. 会長挨拶

## 3. 開会

委員 17名のうち15名出席

傍聴者 3名

## 4. 議題

会 長

では、これより、議題に入りたいと思います。

今回、協議会に諮問されました議題は、

「(1) 平成30年度 松戸市国民健康保険特別会計決算(案)について」

「(2) 令和元年度 松戸市国民健康保険特別会計補正予算（第1回）(案)について」以上2点です。

それでは、

「平成30年度 松戸市国民健康保険特別会計決算(案)について」を議題とします。  
事務局より説明をお願いします。

————— 事務局説明 —————

会 長

それでは、ただいま説明がありました件について、委員の皆様から質疑やご意見を頂戴したいと思います。

何かございましたら、どうぞお願いいたします。

委 員

資料1-4の13ページ、柔道整復施術療養費の適正化について、平成30年度実績で内容点検6,152件、うち患者調査665件とありますが、これはこういった効果があったということでしょうか。

事 務 局

患者調査の結果、95件の疑義があり、72件、金額として1,399,221円を返戻いたしました。

委員

平成29年度と比較し、平成30年度から国庫支出金が大幅に減額となっておりますが、国民健康保険の都道府県化に伴い、都道府県が国庫支出金を受ける方式に変わったことによるもののでしょうか。

事務局

都道府県化に伴い財政運営の仕組みが変わり、国庫支出金のほとんどは都道府県の歳入となりました。

委員

都道府県化による財政運営面での制度変更に伴い、市町村によって負担の差が生じていると思われませんが、松戸市としては負担が増えたのでしょうか。

事務局

県に納める納付金という観点から見ると、県全体の保険給付費の見込みをもとに医療費水準・所得水準に応じて市町村の納付金が割り当てられることとなったため、県内で比較的所得水準の高い松戸市は、結果として現在の料率より標準保険料率が高くなり、負担が増えたと考えられます。

委員

資料1-4の12ページ、ジェネリック医薬品の使用率が平成29年度から4.5%と大きく伸びているように感じますが、何か具体的な対策を行ったのでしょうか。

事務局

平成24年度からジェネリック医薬品差額通知を送付するなど、普及啓発を行っていましたが、平成29、30年度において特別な対策を行ったものではありません。

推測となりますが、診療報酬の改定による誘導等の効果もあったのかと思われま

委員

資料1-4の12ページ、重複多受診者対策について、昨今ではよりよい治療を受けるために、患者がセカンドオピニオンを選択する場合もあると思われませんが、

そういった場合も複数の病院にかかってしまうため、あまり好ましい方法ではないということでしょうか。

委 員

セカンドオピニオンと重複多受診者というのは、似ているようで全く別のものとなります。

一つの症状でも様々な原因が絡んでいることが多いため、症状や治療方法について、最初の医師による診察結果等も踏まえつつ、別の医師に異なる視点から第2の意見を聴く方法がセカンドオピニオンです。

一方で重複多受診は、例えば向精神薬は原則最大30日分しか処方できませんが、複数の医療機関を渡り歩いて受診し、短期間で大量に薬を集めてしまうような事例であり、こちらは好ましくないため、対策を講じているところです。

委 員

資料1-4の13ページ、レセプト点検は国民健康保険団体連合会が行っていると認識していましたが、何か制度が変わったのでしょうか。

事務局

制度としては変わっておらず、1次点検は単月の中でレセプトに誤り等がないか点検し、2次点検は3ヶ月や半年など一定の期間を跨る視点で請求誤り等がないか点検するものです。

委 員

収納率について、協会けんぽや健康保険組合は給料天引きとなるため、収納率がほぼ100%であり、松戸市の国民健康保険は約90%とのことですが、これは近隣市や全国的に見てどうなのでしょう。また、対策はどのように考えていますか。

委 員

全国的に見て人口規模が大きい自治体ほど収納率は上がりにくい傾向があります。

順位としては、近隣同規模の千葉市、柏市、市川市、船橋市の中では上から2番目、東葛飾9市の中では半分より下程度、県内37市の中では21番目に位置しています。

対策としては、差し押さえの強化を図っており、平成29年度615件、平成30年度839件の新規差し押さえを実施いたしました。

委 員

口座振替の原則化は、どのように進めているのでしょうか。また、口座振替と同様に確実に納付される特別徴収の方はどの程度いらっしゃいますか。

事務局

特に国民健康保険の新規加入者に対し、支所も含め窓口で口座振替にさせていただくよう、丁寧に説明しております。

特別徴収の方は全体の約10%です。

委員

今後も収納率の向上に努めていただきたいと思います。

会長

他にご質問等はございますか。

それではお諮りいたします。

「平成30年度 松戸市国民健康保険特別会計決算(案)について」、原案に賛成の方の挙手をお願いいたします。

————— 全員挙手 —————

会長

ありがとうございました。

「平成30年度 松戸市国民健康保険特別会計決算(案)について」は、原案のとおり承認されました。

続きまして、

「令和元年度 松戸市国民健康保険特別会計補正予算(第1回)(案)について」を議題とします。

事務局より説明をお願いします。

————— 事務局説明 —————

会長

それでは、ただいま説明がありました件について、委員の皆様から質疑やご意見を頂戴したいと思います。

何かございましたら、どうぞお願いいたします。

委員

補正予算の38万5千円は、国民健康保険特別会計全体からするとかなり小額で

すが、補正予算を組む必要性はあるのでしょうか。

事務局

市が新たに実施する事業として、スマートフォン等による公金決裁サービスを導入するという対外的なアピールも含め、補正予算を組んで実施するものです。

会長

他にご質問等がございますか。

それではお諮りいたします。

「令和元年度 松戸市国民健康保険特別会計補正予算(第 1 回)(案)について」、原案に賛成の方の挙手をお願いいたします。

————— 全員挙手 —————

会長

ありがとうございました。

「令和元年度 松戸市国民健康保険特別会計補正予算(第 1 回)(案)」については、原案のとおり承認されました。

本日の結果につきましては、原案どおり市長に答申いたしますので、ご承知おきください。

以上をもちまして、運営協議会を終了いたします。

————— 午後 3 時終了 —————